

議事概要

会議の名称	令和7年度第1回三田市子ども審議会
開催の日時	令和7年7月31日(木) 15時00分～16時15分
開催の場所	本庁舎3階302会議室AB
出席した委員の氏名	名須川知子会長、中西利恵副会長、尾上尚司委員、倉崎朝子委員、藤原慶子委員、高澤憲司委員、菊地凌輔委員、光永文香委員、今西茂子委員、大西寛委員、野々山修委員
出席した職員の職及び氏名	(事務局) 松本子ども・未来部長、山本学校教育部長、上島子ども・未来部次長、近江子ども政策課長、平石子ども家庭課長、藤田(亘)子ども育成課長、酒井保育振興課長、神影幼児教育振興課長、中村地域福祉課長、橋本人権共生推進課長、増田障害福祉課長、井上教育総務課長、西浦学校教育課長、藤田(崇)地域クラブ推進課長、市原教育支援課長、小西子ども政策課副課長、川原子ども政策課係長、尾崎保育振興課係長、堂本子ども政策課主任、山田子ども政策課主任、谷本子ども政策課職員
傍聴人の人数	3名
議題	報告事項 (1)三田市こども計画について(計画冊子・概要版) (2)第2期子ども・子育て支援法に基づく事業計画評価(令和6年度) (資料1) 審議事項 (1)教育・保育施設に係る利用定員について(資料2)
公開・非公開の区分	公開
使用した資料	【計画冊子・概要版】三田市こども計画 【資料1】第2期子ども・子育て支援法に基づく事業計画評価(令和6年度) 【資料2】教育・保育施設に係る利用定員について
連絡先	子ども・未来部 子ども政策課 電話(079)559-5079

会議経過

1. 開会

- ・上島子ども・未来部次長の司会により開会、配布資料の確認等
- ・松本子ども・未来部長より挨拶

2. 議題

報告事項

(1) 三田市こども計画について

(事務局より説明、計画の動画再生)

・・・【計画冊子・概要版】

会 長：こども計画に関する啓発動画を視聴いただきましたが、どのようなイメージを持ちましたでしょうか。

委 員：素晴らしい動画だと思います。計画策定に携わり、このような立派なものができることを嬉しく思います。三田市に対する愛着を高めることが近年の課題のひとつにあげられると思いますが、この動画は、学校の授業などでも活用されるのでしょうか。

事務局：本計画動画については、学校でも視聴・活用いただけるよう周知する予定です。

会 長：みんなの声からできている計画であることを認識してもらうためにも、ぜひ学校でも活用いただきたいと思います。

委 員：子どもがいる親として、本計画が完成したことを嬉しく思います。概要版を拝見すると、5つの重点施策とそれぞれの成果指標が記載されておりますが、これらはどのようにしてモニタリングを行うのでしょうか。

事務局：施策体系は多岐にわたっておりますので、事業を所管している各担当課で成果指標を設定しており、年度ごとに進捗を確認していきます。もし、目標数値まで順調に推移していないのであれば、何が足りないのかを検討するなど、PDCAサイクルのもと進行管理を行います。

委 員：進捗状況を子ども審議会委員に報告いただく機会はあるのでしょうか。私たちも報告を聞くだけでなく、目標を達成するために一緒にできることがあれば、ぜひ取り組みたいと思っています。

事務局：子ども審議会で進捗状況をご報告し、順調に推移していない場合には何がネックになっているかなど、委員の皆様からご意見をいただきながら取り組んでまいりたいと思います。

委員：こども計画を策定いただき、ありがとうございました。子どもを犯罪などから守る点について、親がどんなに注意しても、インターネットやSNSを介して子どもが犯罪に巻き込まれることが生じていますが、三田市として何か対策に取り組まれているのでしょうか。

事務局：情報セキュリティやSNSの取り扱い等については、小・中学校でも喫緊の課題になっています。家庭と学校で連絡・連携しながら進めていく大きな課題と捉えており、学校では毎年、情報セキュリティに関する講演会など、学習の機会を設けています。あわせて、技術の授業ではメディアリテラシーを取り扱っております。

委員：インターネットの安全な利用を目的とした啓発活動である e-ネットキャラバンを積極的に活用し、「スマートフォンは、自転車と同じで、ルールを守っていれば安全な道具である」と理解してもらうような機会を増やしていただければと思います。

委員：外国にルーツを持つ方への支援について、取り組みを重点的に考えていただきたいです。

事務局：外国にルーツを持つ子どもが、三田市の小・中学校で年々増加しており、日本語等の支援や周りの子どもたちの理解促進が必要な状況です。来日してから最初の1年間は、日本語等を支援するサポーターを重点的に配置し、その後も必要に応じて支援を継続しています。日常生活・慣習についての相談や、周りの子どもたちも多様な考え方ができるよう、学校での支援を充実させているところです。

副会長：計画の推進に向けて具体的にどのように取り組んでいくかが、今後の課題であると思います。既に実施されている事業もありますので、成果指標等を意識しながら進めていただきたいです。また、三田市のこども計画には、イラストや色があって親しみやすさを感じています。動画も多くの方々に視聴してもらえよう、ホームページへの掲載の仕方について工夫していただきたいと思います。

会長：子どもの権利についてははっきりと記載されているところも、本計画の非常に良い点だと思います。見やすく、素晴らしい計画であるので、ぜひ普及に努めていただきたいです。委員の皆さんにも、周りの方々に計画動画を紹介していただくなど、周知にご協力いただければと

思います。

(2) 第2期子ども・子育て支援法に基づく事業計画評価（令和6年度）

（事務局より説明）

・・・【資料1】

《審議事項》

(1) 教育・保育施設に係る利用定員について

（事務局より説明）

・・・【資料2】

委員：保護者が子どもを通じて地域社会とつながる機会が減るのではと気になっています。フルタイム勤務等の理由で子どもを保育園や幼稚園に預け、親同士の関わりがないまま子どもが小学校に入学し、悩まれている方がいます。子どもを預かってくださる方々には、保護者も育てるつもりで子どもを受け入れ、保護者と地域をつなげていただきたいと思います。また、計画に「子育てを支援する地域づくり」とありますが、実際に地域住民の活動に浸透しているかという点もまだの部分もあると思いますので、地域の方々にも周知していただきたいです。

事務局：保護者の方々の横のつながりや、地域とのつながりが薄れないよう、妊娠・出産・子育て期にわたる行政の相談支援等の中でも、交流の場・機会についての情報をあわせてお伝えしていきたいと考えております。

委員：長い間、当園には保護者の方々が中心になって運営されている保護者会がありました。昨年、参加が難しいという保護者が半数以上に達したため、「保護者研修会」として自主的な参加形式にしたところ、約3分の2の方が出席されるようになりました。また、久しぶりに夏まつりを開催したところ、ほぼ全員の保護者が参加され、交流の場はこちらからの働きかけでできるものだと感じました。本計画を幼稚園の先生などにも周知いただき、主体的に捉えてもらうことが大切だと思っています。

委員：子どもたちを遊ばせながら、親同士のコミュニティを広げられるような場が少ないと感じています。公園もそのうちのひとつですが、気温が高い日は命の危険を伴うので、全天候型の遊べる場があれば良いと思います。その隣にカフェスペースのようなものを設置し、保護者が子どもを見守りつつ、お茶を飲みながらコミュニティを広げられるような場があると、人が集まるのではないのでしょうか。

事務局：委員ご指摘の通り、行政が事業を企画して仕掛けていくというやり方だけでなく、場所そのものが仕掛けになって、集まった方々の中で自然発生的に関係性ができていくという仕組みづくりも重要であると考えています。

委員：クリーンデーなどに参加することも「コミュニティ」につながると思うが、参加する人・しない人で両極端な状況です。既存の集まる機会についても、更に良くするためにはどうすればいいか、検討の余地があると思います。

委員：私も就園前の親子が集まる場を他市で開催しており、居心地のいい場所として利用していただいています。人とのつながりを求めている方や、情報がありすぎてどうやって子育てをしたらいいか悩んでいる方もいますが、幅広い年齢層のスタッフがおり、それなりの対応ができていかなと思っています。三田市でも個人で居場所づくりをされている方がいると思うので、そういった方々を把握し、支援していただけたらと思っています。

委員：天候に関わらず遊べる場所というのはとてもありがたいですが、地域での実施が一番早いと感じます。まちづくり協議会や自治会などが「こどもまんなか」に考えて活動していけば、人や会合が増えて良い方向に流れると思います。金銭的な支援を含め、行政から働きかけをしていただくと、更に効果的なのではないでしょうか。地域や幼稚園・学校なども巻き込み、「こどもまんなか」に考える地域づくりができたらと思います。身近な地域であれば、体験の機会を提供できる人など様々な人材がいて、まちの強みや地域の活性化につながると思います。本計画が、地域の組織をバックアップするような計画であってほしいと思います。

委員：土日に田んぼを借りて、40人ほどの親子で遊んでいます。保護者みんなで子どもを見守るというのは、子育てのあるべき姿であると思います。個人の農家さんの田んぼをお借りしているので、こういった方々に何かしらの支援があればと思います。

3. 閉会